



## 2023年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年7月25日

上場会社名 株式会社モバイルファクトリー 上場取引所 東  
 コード番号 3912 URL <https://www.mobilefactory.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 宮嶋 裕二  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 (氏名) 佐藤 舞子 (TEL) 050-1743-6211  
 四半期報告書提出予定日 2023年8月8日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年12月期第2四半期の連結業績(2023年1月1日～2023年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		EBITDA (注2、3)		営業利益		経常利益		親会社株主に 帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第2四半期	1,610	7.9	478	26.3	483	31.1	477	29.6	328	32.9
2022年12月期第2四半期	1,492	8.1	378	△11.1	368	△9.9	368	△10.5	247	△12.4

(注)1. 包括利益 2023年12月期第2四半期 328百万円(35.0%) 2022年12月期第2四半期 243百万円(△11.6%)

2. EBITDA = 税金等調整前四半期(当期)純利益 - 特別利益 + 支払利息 + 特別損失 + 減価償却費及びのれん償却費 + 株式報酬費用

3. EBITDAにつきましては、営業利益に並ぶ当社グループの重要経営指標であります。

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第2四半期	42.20	—
2022年12月期第2四半期	30.43	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第2四半期	4,111	3,348	81.4
2022年12月期	3,522	3,041	86.3

(参考) 自己資本 2023年12月期第2四半期 3,347百万円 2022年12月期 3,040百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2023年12月期	—	0.00			
2023年12月期(予想)			—	8.00	8.00

(注)1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

2. 2023年12月期の期末配当予想につきましては、本日開示いたしました「配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 3. 2023年12月期の連結業績予想(2023年1月1日～2023年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,270	4.0	896	3.7	896	3.5	621	11.4	78.69

(注)1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2. EBITDA 897百万円(1.5%)

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年12月期 2Q	8,925,495株	2022年12月期	8,925,495株
② 期末自己株式数	2023年12月期 2Q	1,044,155株	2022年12月期	1,024,155株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年12月期 2Q	7,784,423株	2022年12月期 2Q	8,122,196株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。当社は将来予測に関するいかなる内容についても、その確実性を保証するものではありません。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法)

当社は、四半期決算説明資料をT D n e tにて同日開示いたします。また、本日当資料をもとに機関投資家及び証券アナリスト向けの決算説明会をオンラインにて開催する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(連結の範囲又は持ち分法適用の範囲の変更) .....	9
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社グループは当第2四半期連結会計期間において、位置情報共有SNS、メタバースプラットフォームの運営を行っているSuishow株式会社を子会社化いたしました。

当第2四半期連結累計期間における売上高は前年同四半期比7.9%増の1,610,763千円、EBITDAは同26.3%増の478,305千円、営業利益は同31.1%増の483,342千円、経常利益は同29.6%増の477,623千円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同32.9%増の328,517千円となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### ・モバイルゲーム事業

モバイルゲーム事業における主力サービスの位置情報連動型ゲームでは、情勢に応じた柔軟な運営と収益の安定と強化を図るべく、ユーザーエンゲージメントを高めることに注力いたしました。

当第2四半期連結累計期間では、「駅メモ！（ステーションメモリーズ!）」及び「アワメモ！（駅メモ！ Our Rails）」において、地方自治体や鉄道事業者との協業による地方創生、及び他社IPとのコラボイベントを実施し、例年通り周年記念施策を行いました。

この結果、同事業の売上高は1,443,359千円（前年同四半期比10.8%増）となり、セグメント利益は492,129千円（前年同四半期比10.3%増）となりました。

#### ・コンテンツ事業

コンテンツ事業では、2022年12月にソフトバンク株式会社のAndroid端末向け定額アプリ提供サービス「AppPass」が終了するなどの影響により、自社で運営している各着信メロディサービスの課金会員数は緩やかに減少しております。

この結果、同事業の売上高は166,391千円（前年同四半期比11.4%減）となり、セグメント利益は113,453千円（前年同四半期比2.1%減）となりました。

#### ・ブロックチェーン事業

ブロックチェーン事業では、QYSコインの「IEO」によるQYSコイン経済圏の形成を目指すにあたり、GMOコイン株式会社と新規暗号資産販売の検討を行っております。

NFT関連事業では、「ユニマ」にてNFTの販売を行っておりますが、選択と集中を行い方針を変更しており、ゲーム特化型NFTマーケットへリニューアルを予定しております。

この結果、同事業の売上高は1,012千円（前年同四半期比62.2%減）となり、セグメント損失は122,239千円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産の状況

##### (資産の部)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ588,289千円増加し、4,111,057千円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ400,526千円減少し、2,925,878千円となりました。これは主に、現金及び預金が455,616千円減少しており、その内訳としましては、Suishow株式会社の株式の取得、法人税等の税金の納付、及び自己株式の取得に伴う減少であります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ988,816千円増加し、1,185,179千円となりました。これは主に、Suishow株式会社の株式取得によりのれんが999,311千円増加したものであります。

(負債の部)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ281,277千円増加し、762,661千円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ281,277千円増加し、762,661千円となりました。これは主に、未払金が271,602千円増加したものであります。

(純資産の部)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ307,011千円増加し、3,348,396千円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が286,037千円増加し、自己株式が20,989千円減少したものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は、前連結会計年度末に比べ455,616千円減少し、2,329,263千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において営業活動により得られた資金は、292,290千円(前年同四半期は211,905千円の収入)となりました。主な収入要因は、税金等調整前四半期純利益477,535千円であり、主な支出要因は、法人税等の支払額133,096千円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において投資活動により支出した資金は、562,511千円(前年同四半期は37,500千円の支出)となりました。支出要因は、子会社株式の取得による支出562,511千円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において財務活動により支出した資金は、185,395千円(前年同四半期は392,768千円の支出)となりました。支出要因は、自己株式の取得185,395千円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年12月期の連結業績予想につきましては、2023年1月27日の決算短信で公表いたしました通期の連結業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,784,879	2,329,263
売掛金	487,994	516,102
商品	0	0
貯蔵品	1,304	1,568
前払費用	43,171	65,443
その他	9,156	13,546
貸倒引当金	△101	△45
流動資産合計	3,326,404	2,925,878
固定資産		
有形固定資産		
工具、器具及び備品	2,750	2,750
減価償却累計額	△2,469	△2,609
工具、器具及び備品(純額)	281	140
有形固定資産合計	281	140
無形固定資産		
のれん	-	999,311
ソフトウェア	1,981	2,557
無形固定資産合計	1,981	1,001,868
投資その他の資産		
投資有価証券	110,987	104,635
繰延税金資産	57,072	52,494
敷金及び保証金	26,040	26,040
投資その他の資産合計	194,100	183,170
固定資産合計	196,363	1,185,179
資産合計	3,522,768	4,111,057

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	12,040	14,584
未払金	189,558	461,160
未払法人税等	141,992	154,725
未払消費税等	46,037	42,279
前受金	51,782	49,845
賞与引当金	36,258	32,827
その他	3,713	7,237
流動負債合計	481,383	762,661
負債合計	481,383	762,661
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	504,757	504,757
資本剰余金	280,257	280,257
利益剰余金	3,472,618	3,758,656
自己株式	△1,216,152	△1,195,162
株主資本合計	3,041,480	3,348,507
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,288	△1,304
その他の包括利益累計額合計	△1,288	△1,304
新株予約権	1,193	1,193
純資産合計	3,041,384	3,348,396
負債純資産合計	3,522,768	4,111,057

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
売上高	1,492,677	1,610,763
売上原価	767,172	833,954
売上総利益	725,505	776,809
販売費及び一般管理費	356,827	293,466
営業利益	368,677	483,342
営業外収益		
受取利息	1	1
物品売却益	1,547	-
暗号資産評価益	-	431
助成金収入	-	54
雑収入	28	406
営業外収益合計	1,577	894
営業外費用		
投資事業組合運用損	-	6,328
自己株式取得費用	785	285
暗号資産評価損	990	-
営業外費用合計	1,775	6,613
経常利益	368,479	477,623
特別利益		
新株予約権戻入益	104	-
特別利益合計	104	-
特別損失		
固定資産除却損	1,628	88
本社移転関連費	6,743	-
特別損失合計	8,371	88
税金等調整前四半期純利益	360,212	477,535
法人税、住民税及び事業税	110,216	144,432
法人税等調整額	2,826	4,585
法人税等合計	113,042	149,017
四半期純利益	247,169	328,517
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	247,169	328,517



## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	247,169	328,517
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,866	△15
その他の包括利益合計	△3,866	△15
四半期包括利益	243,303	328,501
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	243,303	328,501
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	360,212	477,535
減価償却費	10,370	681
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△32	△56
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△67	△3,430
受取利息	△1	△1
自己株式取得費用	785	285
固定資産除却損	1,628	88
投資事業組合運用損益 (△は益)	-	6,328
売上債権の増減額 (△は増加)	△62,762	△26,787
棚卸資産の増減額 (△は増加)	571	△264
前受金の増減額 (△は減少)	520	△1,937
前渡金の増減額 (△は増加)	1,400	△2,547
前払費用の増減額 (△は増加)	10,968	△22,271
仕入債務の増減額 (△は減少)	813	2,543
未払金の増減額 (△は減少)	16,738	△7,176
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△4,589	△3,757
その他	8,788	6,099
小計	345,342	425,329
利息及び配当金の受取額	1	1
法人税等の支払額	△133,438	△133,096
助成金の受取額	-	54
営業活動によるキャッシュ・フロー	211,905	292,290
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の取得による支出	△37,500	-
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	-	△562,511
投資活動によるキャッシュ・フロー	△37,500	△562,511
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△392,768	△185,395
財務活動によるキャッシュ・フロー	△392,768	△185,395
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	-
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△218,363	△455,616
現金及び現金同等物の期首残高	2,665,764	2,784,879
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,447,401	2,329,263

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年1月27日開催の取締役会決議に基づき、自己株式200,000株の取得を行っており、当第2四半期連結累計期間において自己株式が185,110千円増加しました。

また、当社は2023年6月21日付で、当社を株式交換完全親会社として、Suishow株式会社を株式交換完全子会社とする株式交換による自己株式180,000株の処分を行い資本剰余金が42,480千円減少し、自己株式が206,100千円減少いたしました。資本剰余金のうちその他資本剰余金の残高が△42,480千円となったため、その他資本剰余金を零とし、当該負の値をその他利益剰余金から減額しております。

この結果、当第2四半期連結会計期間末において利益剰余金が3,758,656千円、自己株式が1,195,162千円となっております。

(連結の範囲又は持ち分法適用の範囲の変更)

連結の範囲の重要な変更

当社は、2023年6月21日付でSuishow株式会社の全株式を取得したことに伴い、当第2四半期連結会計期間より同社を連結の範囲に含めております。なお、2023年6月30日をみなし取得日としたため、当第2四半期連結会計期間においては、貸借対照表のみを連結しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I. 前第2四半期連結累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	モバイルゲーム 事業	コンテンツ 事業	ブロックチェーン 事業	計
売上高				
外部顧客への売上高	1,302,094	187,903	2,680	1,492,677
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	1,302,094	187,903	2,680	1,492,677
セグメント利益又は損失(△)	446,220	115,923	△193,466	368,677

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II. 当第2四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	モバイルゲーム 事業	コンテンツ 事業	ブロックチェーン 事業	計
売上高				
外部顧客への売上高	1,443,359	166,391	1,012	1,610,763
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	1,443,359	166,391	1,012	1,610,763
セグメント利益又は損失(△)	492,129	113,453	△122,239	483,342

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

Suishow株式会社の株式を取得し、連結の範囲に含めたことに伴い、位置情報共有SNS、メタバースプラットフォームの運営に関連する事業等を含めたSuishow事業を新たに報告セグメントに追加することといたしました。

なお、みなし取得日を、2023年6月30日としており、当第2四半期連結累計期間は貸借対照表のみを連結しております。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

当第2四半期連結会計期間において、Suishow株式会社の株式を取得し、連結の範囲に含めております。これによりSuishow事業において、のれんが999,311千円発生しております。

なお、のれんの金額は当第2四半期連結会計期間末においては取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。